

本町では、平成6年に初めてまちづくりの基本方針となる「白子町都市マスタープラン」を策定し、「健康生活都市～健康ななかで人々が住み、働き、遊ぶ高質環境都市～」を将来像としてまちづくりに取り組んできました。

策定から30年余りが過ぎ、人口減少・少子高齢化、近年の自然災害の頻発化・激甚化、低炭素社会の構築、更には社会のデジタル化への対応等、まちづくりを取り巻く環境の大きな転換期を迎えております。将来にわたり持続的な発展を続けていくためには「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えのもと、拠点への都市機能の集約化を進めるとともに、地域公共交通ネットワークと連携したまちづくりの実現が求められています。

このような中、令和5年3月に策定した白子町第5次総合計画後期基本計画で掲げる基本構想「笑顔 元気 ずっと暮らしたい町 しらこ」のより具体的な実現に向け、「白子町都市マスタープラン」を改定致しました。

本マスタープランでは、まちづくりの将来像を「いきいきと暮らしやすく、訪れたいくなる白子版コンパクトシティの実現」とし、都市機能を集約した利便性の高い拠点の形成、拠点をつなぐ道路やバス等の公共交通の整備・充実、子育て世帯や高齢者等の生活利便性向上など誰もが快適に安心して暮らせるまちづくりを進め、白子町がこれからも「住みたい」、「住み続けたい」、「訪れたい」と選ばれる場所であり続ける為に、持続可能なまちづくりに全力で取り組んでまいります。

結びに、本マスタープランの改定にあたり、貴重なご意見をいただきました町民の皆様をはじめ、ご審議いただいた白子町都市計画審議会、白子町都市マスタープラン策定委員会の皆様、並びに策定に関わっていただいた多くの皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、本町のまちづくりの推進に一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年3月

白子町長 石井 和芳



目 次

序章	白子町都市マスタープランの目的と位置づけ	序-1
	1 白子町都市マスタープランとは	序-1
	2 計画の位置づけ	序-3
	3 計画の対象範囲	序-3
	4 計画の目標年次	序-3
	5 計画の構成	序-4
第1章	白子町の現状	1-1
	1 白子町の特徴	1-1
	2 白子町の現状	1-3
第2章	白子町のまちづくりに求められること	2-1
	1 上位計画における位置づけ	2-1
	2 町民の意向	2-5
	3 白子町を取り巻く社会動向	2-15
第3章	白子町が目指すまちづくりの将来像と取り組むまちづくりのテーマ	3-1
	1 白子町が目指すまちづくりの将来像と将来都市構造	3-1
	2 将来像の実現に向けて取り組むまちづくりのテーマ	3-6
第4章	テーマ別まちづくりの方針	4-1
	テーマ1 暮らし	4-2
	テーマ2 健幸	4-6
	テーマ3 交流・経済	4-10
	テーマ4 環境・エネルギー	4-14
	テーマ5 安全・安心	4-18
第5章	地域別まちづくりの方針	5-1
	白潟地域	5-2
	南白亀地域	5-8
	関地域	5-14
第6章	計画の推進に向けて	6-1
	1 計画の推進体制	6-1
	2 これからの具体的なまちづくりのイメージ	6-2
	3 計画の進捗管理	6-4

資料編	計画の推進に向けて	6-1
1	改定までの経緯	資-1
2	都市計画審議会の委員名簿	資-2
3	用語集	資-3

